

## 08

プラスチックで  
リサイクル・アクセサリを作ろう

那賀川町科学センター 山川 茂則

## 1. ねらい

私たちの周りには、プラスチックのコップやプラ板の容器がたくさん使われています。それらは、使用済みになると、再生ゴミとして回収されるようになりました。いっそうの資源の活用が大事です。私たちも、リサイクルを考えてみましょう。そこで、プラスチックの性質を生かして、かわいいオリジナルキーホルダーやネーム板を作ってみましょう。

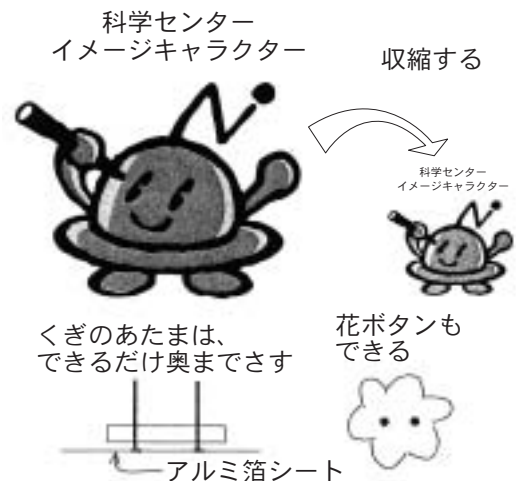
## 2. 用意するもの

プラ板、プラコップ、色マジック、トスター、アルミ箔、ガラス板、軍手

## 3. やりかた

プラ板に、色マジックでもよう、キャラクター、ネームなどをデザインし、トスターのなかにアルミ箔をしき、その上のにせ約180℃で加熱する。やわらかくなったら、取りだし、ガラス板、雑誌などにはさみ、平らにしながら冷やします。可愛いひもやくさりをつけて、オリジナルキーホルダーなどに仕上げる。

- ①プラコップの底、側面にデザインし、加熱する。  
丸形のプラバンを作る。
- ②弁当箱のふたにキャラクターやイルカなどをデザインし、はさみで形を切り取り、加熱する。  
いろんな形のプラバンを作る。
- ③丸く切り取ったプラ板に2～4個の穴をポンチなどであけ、図のようにして加熱し、花ボタンを作る。



プラスチックは高温でとけてしまいがちですが、適当な温度で、やわらかくなります。この性質を利用して自分だけのアクセサリを作ることができます。いろいろなプラスチック容器などでためしてみると、楽しいプラバンを作ることができます。加熱すると収縮し小さくなるのは、容器をつくる時引きのばしたことが原因の一つです。

**注意** 家庭で実験するときは、加熱のしすぎで燃えることがあるので、じゅうぶん注意しましょう。かならず大人の人といっしょにしてください。